

農繁期 レポート

令和4年 4-5月号

バードライフファーム

オーナー (一般)バードライフ・インターナショナル東京
水田面積 25.0アール
保証量 玄米1125kg
形態品種 特別栽培コシヒカリ



生産者 米風土鳥取の藤原さん

今年も継続していただき、ありがとうございます。
田植えの時期が例年より遅くなり5月下旬のスタートとなりました。6月の上旬にようやく全て完了した次第です。水稲のため多少の遅れは正直問題ありません。今年も金賞目指して美味しいお米を皆様にお届けできるように頑張ります。

4月～5月の作業内容

1. 育苗(いくびょう)

苗半作という言葉があり、育苗は稲の生育や収量に大きな影響を与えます。数百枚の苗箱をハウス内に並べる作業はそれなりに重労働なので皆で協力して行います。そして適切な温度管理・水管理を行い良質な苗を育てます。



ハウス育苗

2. 田起こし・荒起こし

最近では稲刈り後の秋と田植え前にも肥料を混ぜて数回行います。田んぼの深さを均平化して水管理をしやすくする意味があります。田んぼ内で高低差があると肥料がまんべんなく行き届かなくなったりする為です。



田起こし

3. 代かきしろ(田植え直前準備)

田んぼに水を張って土を丁寧に細かく砕き、土の表面を平らにする作業です。代かきは苗を植え易くし、肥料をむらなく土に混ぜ込み、また雑草等も全て埋め込むことでその後の雑草の発芽を防ぐ役割もあります。



代かき (表面を平らにする)

4. 田植え

代かきで土を落ち着かせた3日後が田植えのベストタイミングです。田植え機にハウスで育った12-15cm程の苗と同時に撒く肥料をセットし、機械が苗3-4本を1株として等間隔に植えていきます。



田植え